

ある日の育児日記から

(43)

佐藤 和代



主(3歳)の場合



有(2歳)の場合



有が水ぼうそうにかかりました。プツプツを見た瞬間、頭を駆けめぐったのは、仕事のスケジュール。私の仕事はほとんど在宅でできるもので融通がきくのですが、それでも二週間近く休むとなると大変です。

どうして？ 家でできるなら子どもが病気だっ
てできるでしょ？ と、独身の友人に言われました。それがね、できない。ハイハイ前の赤ん坊ならともかく、二歳じゃ無理。

とにかく、紙をひろげれば寄ってきてくしゃくしゃにする。パソコンをつければすかさずキー

ボードにさわりにくる。おもしろそうだからくるのかな、と、絵も何もない資料を読んでも、取り上げてはらばらにしないといけない。結局、どの仕事ならできかという問題ではなさそうです。家事ならおしゃべりしながらできるけど、仕事となるとどうしても集中しなくては。この集中が、子どもには脅威らしい。お母さんは仕事始めるとほとくのこと忘れちゃうの、だめだよ！ ということでしょう。

とはいえ、保育園に行かない以上なんとかしなくちゃ。レンタルビデオから実家の母まで（一緒にしてごめんない）総動員。保育園のありがたさが身にしみた二週間でした。



おいりにアツアツのパンがおい。おしめとるとまかか見にやってきます。何をどう？